大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

News Letter Express

VOL.72　2023年9月

Sep. 2023 News Release From Osakasayama

目　次

目　次	P
第１９期まちづくり大学公開講座	1
しみんのちから登録団体紹介	1
第３０回市民・団体交流会　他	2
「０円キッチン」上映会を開催します　他	3
情報ステーション	4

第19期まちづくり大学公開講座

「生涯　住み続けたいまち　大阪狭山市」をめざして

第19期まちづくり大学の公開講座は、大阪狭山市長として3期目を迎えられた古川市長をお招きして開催いたします。
今後、大阪狭山市を「継承していく視点」と「変えていく視点」に立ち、「生活の安心」「住みやすさ」「将来への責任」等について語っていただきます。
私たち市民にとって非常に関心の高い内容ですので、ぜひ皆様お誘いあわせの上ご参加をお待ちしております。

日　時：9月30日㈯　14:00～16:00
場　所：SAYAKAホール大会議室
講　師：大阪狭山市長　古川照人氏
定　員：40名（要申込）
参加費：無料
締切り：9月10日㈰ 定員になり次第締め切ります。

申込・問い合せ：市民活動支援センター
TEL/FAX：366-4664
Eメール：simin025@yacht.ocn.ne.jp

「しみんのちから」登録団体NO.378　まちのリビング　すきいま

陶器山の自然

ムクドリ

情報提供
あまの街道と
陶器山の自然を守る会

「まちのリビングすきいま」は、「学び・つながり・支え合う」まちづくりを目指したサードプレイス。子どもから大人まで世代を問わずふらっと立ち寄って自由に過ごすことができる場所です。大阪いずみ市民生協の「みんなで居場所をつくるプロジェクト」のひとつとしてスタートし、現在ボランティアスタッフが中心となって運営しています。おうちのリビング（居間）がそうであるように、それぞれが思い思いのことをしていていい。直接のかかわりが別になくてもいい。それでも同じ空間に「居合わせる」ことでなんだか落ち着く。そしてときとしてゆるやかなつながりができていく～私たちはそんな心地良い空間を整えることを意識しています。立ち寄る方はお客様ではなく、いっしょに素敵な場を作っていく仲間。ボランティアスタッフも募集中です。ぜひ、気軽にお立ち寄り、お声がけください。いろんな方とお会いできることが何よりの楽しみです。
場所：大阪狭山市狭山１－2350
サンライトビル１階

第３０回　市民・団体交流会

8月26日㈯ 14:00～16:00、市役所南館講堂で第30回市民・団体交流会が開催されました。最初に大阪狭山市高齢介護グループの福井次長から「大阪狭山市における認知症に対する施策について」というテーマで講話をしていただき、続いて地域包括支援センターの岩橋さんから「大阪狭山市の認知症サポーターの現状」について実際の事例を交えてお話しをしていただきました。
引き続いて行われた交流会では、当市民活動支援センターに登録されている福祉に関連した活動を行っている団体や認知症に関心をお持ちの方など大勢の人が参加されました。参加された団体からは活動内容の現況を説明していただき、団体同士で連携・協力できることや問題点などについて話し合っていただきました。高齢化の進展とともに認知症患者数も増加の一途を辿っており、2025年には高齢者の5人に1人が、2040年には4人に1人が認知症になると予測されています。
大阪狭山市も高齢者人口が現在28%を占めているため、認知症になった人も安心して生活を続けられるような仕組みをより充実させる必要があります。

令和５年度「団体立ち上げスタートダッシュ応援セミナー」結果報告

本セミナーの目的は、市内に新しく団体立ち上げを考えている方や、まだ決めていないが興味がある方など、団体立ち上げに関わるノウハウを習得するためのセミナーです。昨年度より、当支援センターが「団体立ち上げのための補助金（限度：５万円、補助率90%）」を年間通じて、申請できる仕組みを構築したことによる支援策として開催しています。
本年度のセミナーは、7月8日㈯・22日 ㈯ の２日間にわたり、市役所南館　講堂にて開催しました。
参加者６名の方が2日間のプログラムにより、自分たちのイメージしている計画づくり、仲間づくり、夢づくりにつながるものが習得できたと語っています。
今後、このセミナーが一過性で終わることなく、継続的に交流の場を持ちたいとの思いから、10月中旬に企画開催を行うべく、準備に取りかかっています。
その節は、是非、ご参加をお待ちしています。

南中円卓会議の「カフェみらい」を再開します

NPO法人南中円卓会議では、発足以来「自分たちのまちは自分たちでつくる」をスローガンとして、日ごろから地域の人たちが、「顔を合わせて思うところを話し合い、どのようなまちが望ましいと思っているのか」を知ることが「住みやすい安全なまちづくり」には大切なことだとの思いで「カフェみらい」を開設し、気楽に話し合える場所として提供してきました。
しかし、全国的なコロナの発生の為、感染防止対策として「カフェみらい」を閉鎖しておりましたが、昨年より火曜日のみプレオープンしており、更に9月からは毎週月曜日～金曜日（祝祭日除く）にフルオープンすることになりました。
コロナ禍前のようにみなさんが集い、活気あふれる「カフェみらい」となるよう願っておりますので、みなさんお誘い合わせの上お越しください。
時　間：13:30～16:00
場　所：スーパー松源地下１階（ダイソー前）
協力金：100円

「０円キッチン」上映会を開催します

大阪狭山市ごみ減量対策推進会議の主催で「0円キッチン」の上映会を開催します。
「0円キッチン」は、フードロスをなくすため捨てる予定の食材を救出したり、町に自生する果物を調達したりしながら、食材費0円の旅を続ける「食材救出人」ダーヴィドを追う映画です。捨てるものからおいしい料理を作って、行く先々の人たちと楽しい食卓を囲みます。豊かな食卓とは何か、フードロスを防ぐために私たちにできることなど、いろいろなメッセージを伝えてくれます。
日　時：10月21日㈯　14:00～16:00
場　所：市立コミュニティセンター　大会議室
定　員：60名（事前申込制）

申込、問い合せ：
　　大阪狭山市生活環境グループ　TEL：366-0011
申込方法：はがき、
　　E mail：seikatsu@city.osakasayama.osaka.jp
　　FAX　：367-7953
詳細は「広報」10月号折込の「ごみ減NEWS」第１面をご覧ください。

狭山ニュータウン　謎解きウォーキング＆さやマルシェ

公園をもっと知り、地域の居場所として活用することで、多世代が参画する地域コミュニティーづくりにつながるためウォークラリーを開催します。
開催場所はニュータウン内を交互に開催するということで、第１回目の令和3年度は大野台地区、第2回目の令和4年度は西山台地区でしたので、第3回目の令和5年度は大野台地区の東大池公園で開催します。
大野台地区の公園を、クイズに答えながらウォークラリーした後は、東大池公園のマルシェと連携し、まち全体でハロウィンを楽しみながら、狭山ニュータウンの公園の魅力を発見しましょう。

<ウォークラリー>
開催日：10月28日 ㈯、予備日29日 ㈰
時　間：10:00～12:00
集合場所：東大池公園（近大病院前）
定　員：先着150人（要申込）
申込方法：市広報誌9月号裏面・下記のQRコードにて
参加費：無料

<さやマルシェ>
時　間：11:00～16:00
会　場：東大池公園（近大病院前）

第１３回さやりんピックを開催します

狭山中学校区まちづくり円卓会議では、今年もさやりんピックを開催します。昨年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を施しながら3年ぶりに開催したところ、2900名を超える来場者があり、大盛況でした。今年もさらに盛り上がっていきますので、ぜひご参加ください。子どもから大人まで楽しめる防災の要素を取り入れた運動会競技や体験ゲームの他、模擬店出店や、団体のパフォーマンス等もあります。今回は特別ゲストとして、歌手で大阪狭山市特命大使でもある西浦 秀樹さんのミニライブも開催される予定です。大阪狭山市マスコットキャラクター『さやりん』も会場に登場しますので、お楽しみに！
日　時：10月29日㈰ 10:00～15:00（小雨決行）
場　所：さやか公園（狭山池東堤）
参加費：無料
問い合せ：狭山中学校区まちづくり円卓会議
　　（松原☎090-3920-1570）
競技参加のエントリー方法などの詳細は、後日ちらし・ポスター等でご案内します。

Facebook

情報ステーション

おおきなポスターを作ろう

テンプレートを使ってイベント等の大きなポスターを簡単に作ってみませんか？

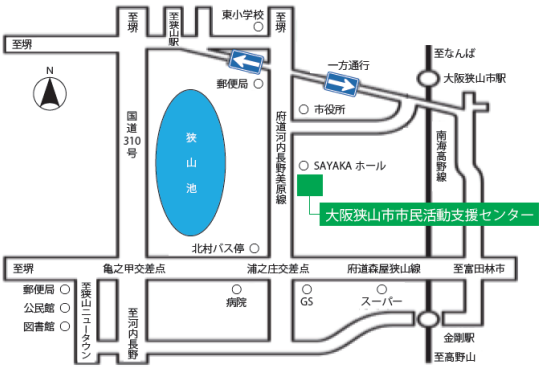
日　時：9月9日㈯　14:00～16:00
場　所：市役所南館　2階　講堂
対　象：大阪狭山市内に居住・勤務している人
内　容：おおきなポスターの作り方
参加費：無料（材料費は実費）
定　員：10人（先着順）見学だけも可
持ち物：ノートパソコン（M/S Office 必須）
申　込：9月8日㈮　電話番号・メールアドレスを明記の上、当支援センター　FAX:366-4664　へ
電子メールの場合は
soumu@osakasayamasc.onmicrosoft.com
支援センターホームページからも申込できます。
http://osakasayama-sc.jp
問い合せ：市民活動支援センター
TEL：366-4664

スマートフォン

支援センターの図書貸出コーナー

まちづくり、NPO、ボランティア、市民協働、福祉
環境（ごみ・エネルギー他）、教育など
市民活動に関する図書を貸し出しています
［貸出対象］
⑴ 支援センターに登録している団体(しみんのちから登録団体)
⑵ 自治会、住宅会、子ども会、婦人会、老人会等地域活動団体の構成員
[どうやって借りるの？]
センターにある「図書貸出簿」に必要事項を記入し、センタースタッフにお申し出ください
[貸出冊数]　３冊以内
[貸出期間]　10日間
[開館時間]　9:00～21:00
[休 館 日]　年末年始
問い合せ：市民活動支援センター
TEL＆FAX：366-4664

大阪狭山市市民活動支援センター
News Letter Express
発行責任者：橋本　巖
編集責任者：早野　秀夫
〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5
TEL・FAX：072-366-4664
E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp
http://osakasayama-sc.jp



編集後記

道路交通法が改正されて電動キックボードが、16歳以上であれば免許不要で走行出来るようになった。電動キックボードとは、キックボードに電動モーターを装備した乗り物で、ちょっとした距離の移動にとても手軽で便利な足となる。これは今年の7月から新設された特定小型原動機付自転車の事で、一定の条件を満たせば車道・歩道を走れる。でもそこには大きな危険が潜んでいる。車道は20km/h・歩道は6Km/h以内の速度で走行する事になっているが、この速度でも事故は起こる。人・車等の接触事故や転倒・飲酒運転事故が報告されている。車輪が小さいので横断歩道付近等の段差は特に危険だ。“スマホを見ながら運転”なんて、とんでもない事だ。これからは観光地やイベント会場や万博会場等でもレンタルで普及すると思われる。便利な物は上手に使えば良いが、ひとつ間違えれば大変な事になると言う事を自覚して、ヘルメットの着用は勿論の事、道路交通法等車の走行ルールを守って、電動キックボードライフをエンジョイしよう。（Ha）